

市議会の新構成

写真	会派名
氏名	自由民主党:自由民主党千葉市議会議員団
選出区	立憲民主・無所属:立憲民主・無所属千葉市議会議員団
会派名	公明党:公明党千葉市議会議員団
	日本共産党:日本共産党千葉市議会議員団
	維新・無所属:日本維新の会・無所属の会

常任委員会 定数10人 議会に提出された議案等を分野別に審査します。議員はいずれかの委員会に所属し、任期は1年です。

総務委員会

危機管理、防災、総合計画、行政改革、財政などを所管

委員長	副委員長								
前田 健一郎	三井 美和香	山崎 真彦	青山 雅紀	石川 弘	阿部 智	中島 賢治	三瓶 輝枝	中村 公江	野本 信正
若葉区 自由民主党	中央区 立憲民主・無所属	若葉区 維新・無所属	若葉区 公明党	花見川区 自由民主党	稲毛区 自由民主党	中央区 自由民主党	立憲民主・無所属	花見川区 日本共産党	若葉区 日本共産党

保健消防委員会

保健医療、高齢者・障害者の福祉、救急、消防、病院などを所管

委員長	副委員長								
小坂 さとみ	須藤 博文	岡崎 純子	野島 友介	渡邊 惟大	樫澤 洋平	伊藤 康平	植草 毅	川合 隆史	米持 克彦
稲毛区 立憲民主・無所属	美浜区 自由民主党	緑区 立憲民主・無所属	中央区 日本共産党	中央区 維新・無所属	緑区 日本共産党	美浜区 公明党	中央区 自由民主党	稲毛区 立憲民主・無所属	美浜区 自由民主党

環境経済委員会

市民協働、文化・スポーツ振興、環境保全、ごみ、経済振興、農業などを所管

委員長	副委員長								
伊藤 隆広	櫻井 崇	茂呂 一弘	蛭田 浩文	田畑 直子	麻生 紀雄	盛田 眞弓	酒井 伸二	宇留間又衛門	三須 和夫
美浜区 自由民主党	花見川区 維新・無所属	花見川区 公明党	中央区 無所属	美浜区 立憲民主・無所属	若葉区 立憲民主・無所属	花見川区 日本共産党	中央区 公明党	中央区 自由民主党	緑区 自由民主党

教育未来委員会

子どもの福祉、子育て、教育、生涯学習などを所管

委員長	副委員長								
渡辺 忍	岳田 雄亮	石川 美香	黒澤 和泉	大平 眞弘	安喰 初美	岩井 雅夫	段木 和彦	森山 和博	石井 茂隆
稲毛区 立憲民主・無所属	若葉区 自由民主党	花見川区 公明党	美浜区 無所属	美浜区 維新・無所属	稲毛区 日本共産党	花見川区 自由民主党	立憲民主・無所属	中央区 公明党	緑区 自由民主党

都市建設委員会

まちづくり、公園、住宅、道路、上下水道などを所管

委員長	副委員長								
松坂 吉則	桜井 秀夫	吉川 英二	守屋 聡	亀井 琢磨	佐々木 友樹	小松崎 文嘉	向後 保雄	石橋 毅	白鳥 誠
緑区 自由民主党	稲毛区 公明党	緑区 公明党	稲毛区 維新・無所属	中央区 立憲民主・無所属	美浜区 日本共産党	稲毛区 自由民主党	中央区 自由民主党	若葉区 自由民主党	緑区 立憲民主・無所属

特別委員会 定数11人 (◎は委員長、○は副委員長) 2つ以上の常任委員会に關係する案件や、特に重要な問題の調査・研究を行います。

大都市制度調査特別委員会 大都市の実態に対応した行政運営の確立と地方分権の推進について調査するとともに、大都市固有の特性や課題を踏まえたまちづくりについて調査します。 ◎小松崎文嘉 ○青山雅紀 石川美香 岳田雄亮 野島友介 山崎真彦 安喰初美 阿部 智 亀井琢磨 田畑直子 石井茂隆	防災・減災対策調査特別委員会 激甚化・頻発化する豪雨や首都直下地震などの自然災害へ適確に対応していくための防災・減災対策について調査します。 ◎段木和彦 ○植草 毅 茂呂一弘 須藤博文 大平眞弘 桜井秀夫 岩井雅夫 佐々木友樹 宇留間又衛門 三瓶輝枝 野本信正
--	---

議会運営委員会 定数11人 (◎は委員長、○は副委員長) 議事日程や議案、意見書、請願、陳情の取り扱いなど、議会の運営に関することを協議します。
◎中島賢治 ○川合隆史 桜井秀夫 伊藤隆広
前田健一郎 樫澤洋平 守屋 聡 田畑直子
盛田眞弓 森山和博 三須和夫

監査委員

市の事務事業が適正かつ効率的に実施されているか監査を行います。監査委員4人のうち2人が議員から選任されています。

米持克彦 白鳥 誠

会派等構成 議員定数50人 (令和5年7月10日現在)

会派名	人数	役員及び構成員					
自由民主党 千葉市議会議員団	17	幹事長 中島賢治 石川弘 向後保雄	相談役 三須和夫 阿部智 宇留間又衛門	副幹事長 前田健一郎 松坂吉則 石井茂隆	副幹事長 伊藤隆広 植草毅 米持克彦	会計 須藤博文 岩井雅夫 石橋毅	幹事 岳田雄亮 小松崎文嘉
立憲民主・無所属 千葉市議会議員団	11	幹事長 川合隆史 三井美和香	副幹事長 田畑直子 麻生紀雄	副幹事長 亀井琢磨 段木和彦	会計 渡辺忍 白鳥誠	岡崎純子 三瓶輝枝	小坂さとみ
公明党 千葉市議会議員団	8	幹事長 森山和博 伊藤康平	副幹事長 桜井秀夫 酒井伸二	会計 吉川英二	石川美香	茂呂一弘 青山雅紀	
日本共産党 千葉市議会議員団	7	幹事長 中村公江 野本信正	副幹事長 樫澤洋平	会計幹事 盛田眞弓	野島友介	安喰初美 佐々木友樹	
日本維新の会・ 無所属の会	5	幹事長 守屋聡	相談役 櫻井崇	副幹事長 大平眞弘	会計 山崎真彦	広報 渡邊惟大	
無所属	1	蛭田浩文					
無所属	1	黒澤和泉					

常任委員会 第2回定例会の各常任委員会では、議案や請願・陳情などを詳細に審査しました。質疑の一部をご紹介します。なお、各委員会の所管事項は2面に掲載しています。

総務委員会 議案3件 諮問2件 高校1年生へ支給される給付金が他の年代より多い理由は 問 物価高騰対策として、未就学児から高校3年生の子どもを養育する世帯に対し、子ども1人当たり1万円の給付金を支給することのだが、高校1年生については、県の給付金と合わせると2万円の支給となる。他の年代と比較して不公平にならないのか 答 本市の制度は、物価高騰に直面する子育て世帯に幅広く給付金を支給し、生活の支援を行うことを目的としている。一方で、県が実施する高校1年生への給付は、制服や教材等の購入費負担軽減を目的とする別制度であるため、重複はしていないものと認識している。	保健消防委員会 議案5件 海浜病院の老朽化対応として整備する新病院の病床数と経営について 問 中規模ぐらいの病院では、病床数が600床程度ないと、経営的には大変ともいわれるが、新病院は約350床である。この病床数で経営改善に努めながら医療を提供していくことができるのか 答 病床稼働率は90%を目指さないと経営が成り立たないようになってきており、どこの大病院もサイズダウンしていくと思われ、その中で新病院は、病床数を400床規模まで増床できるようになっている。開院時にはさまざまな診療科が用意されるため、その経営状況を見極め、必要であれば増床し、人材を集めていきたい。	
環境経済委員会 議案2件 幕張西スポーツ広場の利用料金について 問 暫定利用中の幕張西運動広場に、野球場や多目的広場、駐車場等を整備し、令和6年3月からスポーツ広場として供用開始することのだが、利用料金の算出根拠は。また、障害の有無等により料金を軽減できないか 答 利用料金は、整備費用を踏まえた公共料金の設定基準に基づき、他のスポーツ施設に準じた料金体系としている。また、障害者への料金設定について、減免の基準等があることから、これに基づき、今後地元住民が立ち上げる予定の管理運営委員会と協議し、検討していきたい。	教育未来委員会 議案1件 諮問2件 保育園等への光熱費・給食費の支援効果と評価は 問 原油価格や物価高騰への対応として、保育園や幼稚園等の光熱費や給食費の支援をこれまで行ってきたが、どのような効果があったのか。また、その評価について 答 光熱費の助成では、一部の民間保育園や幼稚園において令和4年度のうち、前年比増額分の5割程度が補填できたことを確認している。給食費の助成では、一部の民間保育園への聞き取り調査で、食料費高騰に効果があったことを確認している。これまでの支援は、保育園等の安定的な運営の継続につながっているものと考えている。	都市建設委員会 議案2件 陳情1件 地域公共交通の燃料費高騰への対応について 問 安定した公共交通の維持・継続のため、今年度も路線バスやタクシーなどの事業者へ原油価格等の燃料費の高騰分を支援することのだが、昨年度との違いと支給実績を伺う。 答 昨年度は、1年間分の燃料費に対する支援だったが、今年度は、国が電気・ガス価格激変緩和対策事業として実施する一般家庭等への値引き支援に合わせ、9月までの燃料費を対象とすることとし、4月から半年分を支援する予定である。なお、昨年度は想定9割以上の申請をいただき、全申請に対して支給している。